

..... 編集後記

◆4月1日付けで地質調査所に産学官連携推進センターという組織が生まれ、所内の広報関係の仕事を引き受けることになりました。地質ニュースの編集もそのひとつで、編集委員長が有田統括研究調査官から、私、湯浅真人に代わることになりました。よろしく願いいたします。有田前委員長が書かれたような幅広い話題を含む編集後記は、それなりの人生経験が醸し出すものであり、読者の皆様には、しばらくはかけだし委員長の駄文にご辛抱いただくことになると思います。「しばらくは」で終わるよう努力する所存でありますので、お許しを。

◆編集の仕事を引き受けた途端に、編集事務局から巻頭エッセイを書けと要請されました。これまでの執筆者を調べてみると前委員長が断トツの執筆回数を誇っておられます。これは堪らんと思いつつも、ほかの方に原稿依頼する立場上、まずは自分が書かねばと、前任の海洋地質部時代の話しを書かせていただきました。この4月で新任の部長さんが何人も生まれましたので、フレッシュで格調高いエッセイは今後にご期待下さい。

◆本号には地質調査所OBの石原舜三、服部 仁両氏からご投稿をいただきました。石原さんには、地質ニュースの編集顧問もお引き受けいただき、誌面の充実にご協力いただいております。服部さんからは、兵庫県南部地震による地変の記載を多

くの写真とともに連載していただいております。ご自分の足で調べられた様子が詳しく伝わってきます。今回がシリーズその5になります。

◆石原さんのオリンピック ダム鉦床の記事の中で、国(オーストラリア)によって印刷・出版された広域空中磁気図、重力図が探査活動を促進した記述が目にとまりました。当所では地殻物理部が陸域を中心とした空中磁気図・重力図を、また海洋地質部が海域の磁気異常図・重力異常図を作成しています。まだ国土全域を覆うものとはなっておりませんが、国土の地球科学基本図の一つと位置付けて、完成をめざしています。

◆通勤のバス停からの道を歩いていて、甘酸っぱい香りに気づきました。桜の花の塩漬けの香りです。こんながさつな言い方では笑われてしまうかも知れません。誰やらの結婚式の控室で飲んだ桜湯です。500m以上にもわたる八重桜の並木道を歩きながら、小学生のころ家庭科で桜餅を作ったことを思い出しました。ソメイヨシノの青い葉はごわごわしていたので、近所の家の庭にあった八重桜のやわらかそうな薄茶色の葉をもらいに行きました。塩ゆでにしたときに、本当に桜餅の香りがして感激しました。八重桜が終わると、あっという間に初夏が来てしまいます。

(湯浅真人)

地質ニュース編集委員会

委員長：湯浅真人

副委員長：石井武政

委員：星住英夫・飯笹幸吉・七山 太・佐々木宗建
佐藤興平・大熊茂雄・石塚 治・木下泰正
中野 司・遠藤祐二

事務局：総務部業務課広報係(河村幸男・吉田朋弘)

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-3

地質調査所 地質ニュース編集委員会

事務局 Tel. 0298-54-3520

Fax. 0298-54-3504

地質ニュースに関するご意見は編集委員会へ

地質ニュース	第536号	1999年	4月号
	定価¥785(本体価格¥748)	〒実費	
1999年4月1日	発行		
編集	工業技術院地質調査所		
発行人	株式会社 実業公報社		
	代表者 林 光生		
発行所	株式会社 実業公報社		
	東京都千代田区九段北1の7の8 〒102-0073		
	Tel. (03)3265-0951(代表)		
	Fax. (03)3265-0952		
	振替口座 00110-6-32466		
	麹町局私書箱第21号		
印刷	株式会社 エアフォルク		

©1999 Geological Survey of Japan

●本誌は東京都の霞ヶ関政府刊行物サービスセンターおよびつくば市の友朋堂書店本店に常備してあります。また、最寄りの書店でも注文できます。